

環境経済・政策学会 2004年大会 プログラム

会場 (収容人数)	25日(土)午前の部 9:00~12:30	25日(土)午後の部 13:30~17:00	26日(日)午前の部 9:00~12:30
A:大講義室 (330) 共用施設B棟2階	A-1 地球温暖化問題とその対策(1)	A-2 地球温暖化問題とその対策(2)	A-3 地球温暖化問題とその対策(3)
B:202講義室 (156) 東千田校舎2階	B-1 環境政策・制度の評価・比較(1)	B-2 環境政策・制度の評価・比較(2)	B-3 環境政策・制度の評価・比較(3)
C:302講義室 (156) 東千田校舎3階	C-1 環境政策・制度の評価・比較(4)	C-2 環境政策・制度の評価・比較(5)	C-3 環境保全意識とライフスタイル
D:402講義室 (156) 東千田校舎4階	D-1 アジアおよび途上国の環境問題(社会的環境管理能力の形成)(1)	D-2 アジアおよび途上国の環境問題(社会的環境管理能力の形成)(2)	D-3 アジアおよび途上国の環境問題(社会的環境管理能力の形成)(3)
E:207講義室 (133) 東千田総合校舎2階	E-1 循環型社会・廃棄物・リサイクル(1)	E-2 循環型社会・廃棄物・リサイクル(2)	E-3 循環型社会・廃棄物・リサイクル(3)
F:208講義室 (96) 東千田総合校舎2階	F-1 環境評価と環境資源勘定(1)	F-2 環境評価と環境資源勘定(2)	F-3 循環型社会・廃棄物・リサイクル(4)
G:205講義室(90) 東千田総合校舎2階	G-1 環境経営・環境会計・環境監査(1)	G-2 環境経営・環境会計・環境監査(2)	G-3 環境経営・環境会計・環境監査(3)
H:206講義室(90) 東千田総合校舎2階	H-1 環境問題と国際政治・法・経済(1)	H-2 環境問題と国際政治・法・経済(2)	H-3 ミクロ・メゾ・マクロ環境会計とその連関
I:304講義室 (63) 東千田校舎3階	I-1 エネルギー・資源と環境(1)	I-2 エネルギー・資源と環境(2)	I-3 環境経済理論
J:403講義室 (49) 東千田校舎4階	J-1 環境政策の国際比較・国際環境協力(1)	J-2 環境政策の国際比較・国際環境協力(2)	J-3 公共事業(社会資本整備)と環境政策
K:共用講義室1 (50) 東千田総合校舎1階	K-1 技術革新と環境保全	K-2 市民と企業	
L:共用講義室2 (50) 東千田総合校舎1階	L-1 地域と環境管理	L-2 持続可能性の枠組み	
M:第3演習室 (50) 東千田総合校舎2階	会員控え室①		
N:第6演習室 (20) 東千田校舎4階	会員控え室②		
O:第5演習室 (20) 東千田校舎3階	理事会 (理事控え室) 24日(金) 18:00~21:00 ・ 25日(土) 12:30~13:30 ・ 26日(日) 12:30~13:30		
P:第1演習室 (24) 東千田総合校舎2階			パネリスト控え室 26日(日) 12:00~13:30

25日(土) 17:30~18:15	学会総会 A:大講義室(330) 共用施設B棟2階
25日(土) 18:30~	懇親会 広島全日空ホテル (広島市中区中町7-20) TEL 082-241-1111 FAX 082-241-1110

26日(日)午後の部 13:30~17:00	公開シンポジウム 「環境再生と地域マネジメント」 A:大講義室(330) 共用施設B棟2階
---------------------------	--

大会事務局 東千田総合校舎2階	地域経済システム研究センター 〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89 TEL 082-542-6991 FAX 082-249-4991
--------------------	--

※午前 8:30 より受付開始

9月25日(土) 午前の部 第1部 報告 9:00~11:20 第2部 総合討論 11:30~12:30

セッション A-1 地球温暖化問題とその対策(1) Room A: 大講義室(共用施設 B 棟 2 階)

座長:高村ゆかり(龍谷大学) 討論者:増井利彦(国立環境研究所) 松橋隆治(東京大学)

- 1 温室効果ガス濃度の安定化対策が世界経済に与える影響
○西本裕美 京都大学(院)/松岡譲 京都大学/藤野純一 国立環境研究所
- 2 気候変動問題に関する 2013 年以降の国際制度に関する分析:各種提案と特徴の整理
○亀山康子 国立環境研究所/蟹江憲史 東京工業大学/高村ゆかり 龍谷大学/田村堅太郎 地球環境戦略研究機関
- 3 気候安定化に向けた国別シナリオの策定について
○河瀬玲奈 京都大学(院)/藤野純一 国立環境研究所/島田幸司 立命館大学/松岡譲 京都大学/甲斐沼美紀子 国立環境研究所/
- 4 地球環境レジームの有効性に対するインターリンケイジの観点およびマネジメントの重要性:代替フロンに関する事例研究
松本泰子 京都大学
- 5 「EU 排出量取引制度」の制度構築とその背景
伊藤葉子 東京工業品取引所市場構造研究所
- 6 進化論アプローチからみた地球規模変動研究
竹下寿英 麻布大学

セッション B-1 環境政策・制度の評価・比較(1) Room B: 202 講義室(東千田校舎 2 階)

座長:後藤則行(東京大学) 討論者:大森正之(明治大学) 外川健一(九州大学)

- 1 What Generates Pollution Disputes?: Evidence from Japanese Manufacturing Industries
松本茂 関西大学
- 2 公害防止協定の政策手段としての特性 -自治体アンケート調査結果から-
○松野裕 明治大学/植田和弘 京都大学
- 3 環境政策としての自発的アプローチ-有害大気汚染物質の自主管理計画はなぜ成功したのか-
○岸本充生 産業技術総合研究所/藤田圭江
- 4 購入電力使用による間接排出を考慮した事業者の CO₂ 排出量の要因分析
○古川道信・細野英之・小山俊彦 東京ガス
- 5 自動車汚染公害の道路経済への内部化
羅栄莉 名城大学(院)
- 6 イギリスの水利権制度改革と環境政策上の含意
野田浩二 一橋大学(院)

セッション C-1 環境政策・制度の評価・比較(4) Room C: 302 講義室(東千田校舎 3 階)

座長:平子義雄(兵庫県立大学) 討論者:村山武彦(早稲田大学) 仁連孝昭(滋賀県立大学)

- 1 ダイオキシン対策がもたらしたごみ焼却施設の現状と今後のごみ政策
村木正義 京都大学(院)
- 2 地方分権時代の化学物質の適正管理に向けて-特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(PRTR 法)の情報活用に関する一考察
角田季美枝 千葉大学(院)

- 3 化学物質管理法に基づいた優先的削減が必要な物質選定に関する研究
勝田悟 産能大学
- 4 日本・米国・EUのPRTR制度と成果の比較と今後の日本の課題
大島輝夫 化学品安全管理研究所
- 5 生態系保全を目的とする環境基準政策の形成要因及び国際動向を分析する理論的枠組みの検討
○島田咲子・王寧・尹順子 環境管理センター環境基礎研究所
- 6 貿易自由化協定に対する環境影響評価の手続きと定量的評価手法の活用可能性について
○林希一郎 三菱総合研究所／和気洋子 慶応義塾大学／藤野純一 国立環境研究所／新田晃 環境省／宮原紀壽 三菱総合研究所／竹中直子・鄭雨宗 慶応義塾大学(院)

セッション D-1 アジアおよび途上国の環境問題(社会的環境管理能力の形成) (1)

Room D : 402 講義室(東千田校舎 4階)

座長:小島道一(アジア経済研究所) 討論者:江崎光男(名古屋大学) 高橋与志(広島大学)

- 1 生産関数に基づく中国における工業用水の経済的特性に関する研究
○白川博章 地球環境戦略研究機関／金子慎治 広島大学
- 2 多地域応用一般均衡モデルを用いた地域経済活動とそれがもたらす環境負荷の定量評価—中国を例にして—
○中畠一憲 東北大学(院)／増井利彦 国立環境研究所
- 3 Health and Economic Impacts of Air Pollution in China: A Comparison of the General Equilibrium Approach and Human Capital Approach
○宛悦 東京工業大学(院)／楊宏偉 中国能源研究所／増井利彦 国立環境研究所
- 4 社会的環境管理能力の形成に関する時系列データ分析:日本の大気汚染に関する実証研究
○本田直子 広島大学(院)／松岡俊二・田中勝也 広島大学
5. 中国の工業部門の環境効率と環境管理能力
○田中勝也 広島大学／菅真奈美 広島大学(院)／松岡俊二 広島大学
6. Sustainable Development 概念と多基準分析
氏川恵次 横浜国立大学

セッション E-1 循環型社会・廃棄物・リサイクル(1) Room E : 207 講義室(東千田総合校舎 2階)

座長:植田和弘(京都大学) 討論者:吉田文和(北海道大学) 森口祐一(国立環境研究所)

- 1 循環型社会像の比較分析:その概念形成に向けて
○橋本征二・森口祐一・田崎智宏 国立環境研究所／柳下正治 名古屋大学
- 2 リサイクル事業の社会的評価と利用促進政策の形成—エコレンガ事業の事例を中心とした CVM 分析—
○裘春□ 大阪大学／坂田裕輔 近畿大学／橋本介三 大阪大学
- 3 ライフサイクルシミュレーションとマテリアルフローコスト会計の適用による都市の資源循環施策評価
○柴田学 北九州市立大学(院)・ニュージェック／鶴田直 北九州市立大学(院)／左健・松本亨 北九州市立大学
- 4 容器包装リサイクルの費用負担システムとその評価
栗田郁真 京都大学(院)
- 5 一般廃棄物処理事業の費用効率性
○竹内憲司 神戸大学／碓井健寛 北星学園大学
- 6 カナダにおける飲料容器デポジット制度について
沼田大輔 神戸大学(院)

セッション F-1 環境評価と環境資源勘定(1) Room F : 208 講義室(東千田総合校舎 2階)

座長:栗山浩一(早稲田大学) 討論者:鷺田豊明(豊橋創造大学) 長谷川弘(広島修道大学)

- 1 技術のライフサイクルアセスメント(LCA)に関する検討 (廃プラスチック処理技術の LCA 評価)
永田勝也・納富信 早稲田大学/小野田弘士・関合治朗・○大橋功典・風間祥吾 早稲田大学(院)/長田守弘 新日本製鐵
- 2 住宅タイプの選択に関するヘドニック手法の問題点
大石太郎 京都大学(院)
- 3 化学物質排出事業所の住宅市場に与える影響の分析
○伊藤琢 東京工業大学(院)/日引聡 国立環境研究所
- 4 廃棄物広域処理施設設置とのための補償制度に関する社会経済的評価
笹尾俊明 岩手大学
- 5 生物多様性の保全に向けた外来種対策の経済的評価—琵琶湖における外来魚問題を事例に—
○黒川哲治 法政大学(院)/西澤栄一郎 法政大学
- 6 心理実験的手法を用いた各種騒音に対する WTP 構造の検証
○松井孝典・青野正二・桑野園子 大阪大学(院)

セッション G-1 環境経営・環境会計・環境監査(1) Room G : 205 講義室(東千田総合校舎 2階)

座長:有吉範敏(長崎大学) 討論者:向山敦夫(大阪市立大学) 河野正男(中央大学)

- 1 ステークホルダー社会における企業の環境収益率
田中廣滋 中央大学/○長谷川智之 中央大学(院)
- 2 わが国自動車メーカーの環境戦略に関する一考察
井上紀文 広島大学(院)
- 3 環境効率と経済効率の両立可能性
○金原達夫・金子慎治 広島大学
- 4 オンラインショップにおける環境配慮型商品の取扱いと商品の環境情報表示について
○韓英珍 九州大学(院)/近藤加代子 九州大学
- 5 Determinants of Corporate Environmental Management and Its Impact on Financial Performance: An Panel Data Analysis of Japanese Manufacturing Companies
○Shuangyu Xie ・ Kohji Hayase Hiroshima University

セッション H-1 環境問題と国際政治・法・経済(1) Room H : 206 講義室(東千田総合校舎 2階)

座長:時政勲(広島修道大学) 討論者:浅野直人(福岡大学) 吉田謙太郎(筑波大学)

- 1 世界水フォーラムに見る淡水グローバルガバナンス—地球公共政策ネットワーク論の視点から—
○中西得之/松下和夫 京都大学
- 2 地球的多国間環境協定(Global MEAs)の履行確保と遵守促進:オゾン層条約レジームと気候変動条約レジームの報告義務を中心に
○川本充 京都大学(院)/松下和夫 京都大学
- 3 貿易, 環境ならびに経済発展—ポリューション・ヘブン仮説アプローチによるアジア諸国の分析—
藪田雅弘 中央大学/○中村光毅 中央大学(院)
- 4 国際環境政治における「南」の影響力についての批判的考察—地球環境ファシリティを事例にして—
榊原隆宏 九州大学(院)
- 5 軍事基地汚染の浄化対策プログラムの検討 —米国の事例研究を中心に—
林公則 一橋大学(院)

セッション I-1 エネルギー・資源と環境(1) Room I : 304 講義室(東千田校舎3階)

座長:石川雅紀(神戸大学) 討論者:天野明弘(地球環境戦略研究機関) 菅幹雄(東京国際大学)

- 1 日本47都道府県のエネルギーフロー推計ー地域環境負荷分析のためのデータベース構築の試みー
長谷川良二 神戸大学(院)
- 2 一般均衡モデルを用いた技術変化の計測
○田村誠 東京大学/奥島真一郎 日本学術振興会・東京大学
- 3 開放体制下における再生可能資源保全のための政策論ー資源保有状況と輸入競争産業の存在についてー
川上豊幸
- 4 日本のガソリン需要と消費者嗜好変化の計量分析
二宮康司 地球環境戦略研究機関
- 5 持続可能な地下水利用のための最適な料金制度の提案 ー熊本地域に於けるケーススタディーー
○清木真明 SAP ジャパン/日引聡 国立環境研究所・東京工業大学

セッション J-1 環境政策の国際比較・国際環境協力(1) Room J : 403 講義室(東千田校舎4階)

座長:羅星仁(広島修道大学) 討論者:原嶋洋平(拓殖大学) 高橋卓也(滋賀県立大学)

- 1 日本の産業部門における地球温暖化防止政策の経済的課題と政治的課題ー英国型ポリシー・ミックスとの比較制度分析ー
中島清隆 広島市立大学(院)
- 2 パートナシップ型環境保全援助事業と持続可能な発展ー社会関係資本の視点から
空田(礪波)亜希 京都大学(院)
- 3 灌漑用水における「公」の再検討ー経済的性質の再考から得るプライシングへのインプリケーションー
杉浦未希子 東京大学(院)
- 4 地球公共財理論による国際環境協力の指標化
野上裕生 日本貿易振興機構アジア経済研究所
- 5 日中韓における酸性雨防止のための取り組みの現状と欧米での先事例との比較
千口娥(チョン・キョンア) 立命館大学(院)
- 6 北朝鮮と韓国の環境法比較研究ー研究プロジェクト「日本と北朝鮮との国際環境協力のあり方に関する研究」から
○石井敦 国立環境研究所/大久保彩子 東京大学(院)/○朴恵淑 三重大学

セッション K-1 技術革新と環境保全 Room K : 共用講義室1(東千田総合校舎1階)

座長:松原望(上智大学) 討論者:中野牧子(神戸大学)

- 1 エネルギーと地球温暖化対策における革新的技術の役割
時松宏治 地球環境産業技術研究機構(RITE)
- 2 Optimal Environmental Policy for Progress of Green Technology under Asymmetric Information: A Dynamic Approach
柿中真・○小谷浩示 コーネル大学(院)
- 3 エコビジネスとMOT(技術経営)ー日中韓の国際比較
仲上健一 立命館アジア太平洋大学

セッション L-1 地域と環境管理 Room L: 共用講義室 2(東千田総合校舎 1階)

座長:杉原弘恭(日本政策投資銀行) 討論者:秋山道雄(滋賀県立大学) 除本理史(東京経済大学)

- 1 水俣地域における生活自由度とその基盤
杉浦竜夫 北海道大学(院)
- 2 広島県の市町村別観光客数にみる観光の魅力度と受入容量
齋藤英智 広島大学
- 3 Web-GIS と GPS 携帯電話を連動させた協働型環境モニタリングシステムの開発と運営
○藤山浩・小村あかね 島根県中山間地域研究センター
- 4 明治中期～昭和初期の東京近郊における都市化と尿尿市場
田島夏与 Tufts University(院)
- 5 公共性と環境問題
家木成夫 上武大学

9月25日(土) 午後の部 第1部 報告 13:30～15:50 第2部 総合討論 16:00～17:00

セッション A-2 地球温暖化問題とその対策(2) Room A: 大講義室(共用施設B棟 2階)

座長:柴田弘文(関東学園大学) 討論者:明日香壽川(東北大学) 亀山康子(国立環境研究所)

- 1 炭素吸収源:その国際交渉および他の環境問題とのインターリンクー
○石井敦・山形与志樹 国立環境研究所
- 2 削減費用を加味した中国の CDM ポテンシャル
山口光恒 慶應義塾大学
- 3 適応を考慮した地球温暖化が穀物生産に及ぼす影響に関する研究
○村井啓朗 東京工業大学(院)／高橋潔・増井利彦 国立環境研究所
- 4 わが国の温暖化対策導入下におけるエネルギー集約産業の海外移転に関する定量分析
○疋田朗子 東京工業大学／増井利彦 国立環境研究所
- 5 地球エコシステムとしての地中隔離－CO₂分離・地中隔離・植物工場の導入－
久留島守広 東洋大学・NEDO
- 6 CO₂温暖化が否定されたとき、経済学者を襲う排出権取引の責任問題
槌田敦 名城大学

セッション B-2 環境政策・制度の評価・比較(2) Room B: 202 講義室(東千田校舎 2階)

座長:宮本憲一(前大阪市立大学) 討論者:松本茂(関西大学) 浜本光昭(獨協大学)

- 1 家電リサイクル法の効力評価
○田崎智宏・寺園淳・森口祐一 国立環境研究所
- 2 産業廃棄物税の排出抑制効果の部分均衡分析
○金子林太郎 九州大学(院)／外川健一 九州大学
- 3 拡大生産者責任と廃棄物処理行動－自動車リサイクルを事例とした制度比較－
阿部新一 橋大学(院)
- 4 自動車リサイクル法についての検討－EPR の視点から－
浅木洋祐 京都大学(院)

- 5 自動車リサイクル法28条・31条をめぐる論点
外川健一 九州大学
- 6 ミシシッピ川・メキシコ湾における窒素負荷軽減にむけた保全政策の経済評価
○田中勝也 広島大学 / JunJie Wu オレゴン州立大学

セッション C-2 環境政策・制度の評価・比較(5) Room C : 302 講義室(東千田校舎 3 階)

座長:橋本介三(大阪大学) 討論者:竹内憲司(神戸大学) 長谷川弘(広島修道大学)

- 1 環境政策過程の政策ネットワーク分析—「エコマーク」事業を事例として
平原隆史 京都大学(院)
- 2 地域環境パートナーシップの財政分析— Z 市における自治体と環境 NPO とのパートナーシップを事例として —
宮永健太郎 滋賀県琵琶湖研究所
- 3 自治体の環境基本計画等における環境施策の進捗把握、実効性評価についての考察
青木玲子 環境管理センター
- 4 環境政策の政府間機能配分論—地方環境税を中心に—
川勝健志 佛教大学
- 5 コモンズ研究におけるボストン・コモンの歴史—ニューイングランドに移植されたコモンズ—
○泉留維 専修大学 / 三俣学 兵庫県立大学

セッション D-2 アジアおよび途上国の環境問題(社会的環境管理能力の形成) (2)

Room D : 402 講義室(東千田校舎 4 階)

座長:松岡俊二(広島大学) 討論者:森島彰(広島修道大学) 金子慎治(広島大学)

- 1 韓国の環境政策に関する考察 —1990 年代を分岐点として—
鄭香水 同志社大学(院)
- 2 Strategies for Public Participation in Solid Waste Management in Asia: Analysis of International Experiences
Mushtaq Ahmed Memon Institute for Global Environmental Strategies (IGES)
- 3 社会的環境管理能力の形成と制度変化—中国における SOx 対策期を事例として—
○岡田紗更 広島大学(院) / 松岡俊二 広島大学
- 4 持続可能な都市の形成に係る社会的環境管理能力の指標化の研究～大都市における環境側面の持続可能性を対象として～
○村上一真 広島大学(院) / 松岡俊二 広島大学
- 5 地方分権化と産業汚染防止—インドネシア・スマラン市の事例からの含意—
○森晶寿 京都大学 / Budi Widianarko Soegijapranata Catholic University (Indonesia) / 小島道一 日本貿易振興会アジア経済研究所 / Benny D. Setianto・Denny T. Septiviant・Andreas Pandiangan Soegijapranata Catholic University (Indonesia)
- 6 アジアにおける再生資源・中古品の越境移動:現状と課題
小島道一 日本貿易振興会アジア経済研究所

セッション E-2 循環型社会・廃棄物・リサイクル(2) Room E : 207 講義室(東千田総合校舎 2 階)

座長:吉田文和(北海道大学) 討論者:鹿島茂(中央大学) 松橋隆治(東京大学)

- 1 産業廃棄物税とリサイクルの応用一般均衡分析
鷺田豊明 豊橋創造大学
- 2 滋賀県環境分析用産業連関表の作成
○林周・吉田徹 滋賀県産業支援プラザ / 仁連孝昭 滋賀県立大学

- 3 廃棄物産業連関モデルによる持続可能な消費の分析
○高瀬浩二 静岡大学／近藤康之・鷺津明由 早稲田大学
- 4 廃棄物産業連関(WIO)による環境効率分析
○近藤康之・中村慎一郎 早稲田大学
- 5 廃棄物処理業における責任と規制の経済分析
南部和香 明治大学(院)
- 6 耐久消費財に関する廃棄物問題--家電リサイクル法の経済分析--
赤石秀之 法政大学(院)

セッション F-2 環境評価と環境資源勘定(2) Room F : 208 講義室(東千田総合校舎 2階)

座長:岡敏弘(福井県立大学) 討論者:安田八十五(関東学院大学) 柘植隆宏(高崎経済大学)

- 1 環境影響の外部コストを内部化した 21 世紀世界のシミュレーション研究—ライフサイクル影響評価(LCIA)と統合評価モデル(IAM)の融合—
○時松宏治 地球環境産業技術研究機構(RITE)／小杉隆信 立命館大学／伊坪徳宏 産業技術総合研究所／黒沢厚志 エネルギー総合工学研究所／八木田浩史 産業技術総合研究所／坂上雅治 日本福祉大学
- 2 Temporal Substitution of Recreation Demand with Corner Solution: Dynamic Kuhn-Tucker Model
○Koichi Kuriyama 早稲田大学／W. Michael Hanemann UC Berkeley
- 3 選択型実験における選好形成の研究:選択タスクの認識と学習の影響
○Sanae Morimoto Okayama Shoka University, Japan／Ian J. Bateman・Brett H. Day University of East Anglia, England／Diane Dupont Brock University, Canada／Stavros Georgiou University of East Anglia, England／Jordan, J. Louviere・Paul Wang University of Technology, Australia
- 4 選択実験におけるプロフィール設計およびモデル形状と直交計画の役割
加藤尊秋 東京工業大学
- 5 選択型実験を用いた歴史的建造物の利用・活用対策評価～碓氷峠鉄道施設を事例として～
三谷羊平 早稲田大学(院)
- 6 マレーシア熱帯林の公益機能の環境経済的評価手法～WTP に対する個人属性・社会経済属性の及ぼす影響について
○坂上雅治 日本福祉大学／栗山浩一 早稲田大学／鷺田豊明 豊橋創造大学／奥田敏統 国立環境研究所／Woon.W.Chuen・Lim.H.Fui マレーシア森林研究所

セッション G-2 環境経営・環境会計・環境監査(2) Room G : 205 講義室(東千田総合校舎 2階)

座長:富増和彦(奈良産業大学) 討論者:村井秀樹(日本大学) 有吉範敏(長崎大学)

- 1 予算レート方式—環境会計における環境保全効果の貨幣換算—
松尾敏行 リコー
- 2 環境配慮型業績評価の種類と展開
安藤崇 神戸大学(院)
- 3 外部報告目的の環境会計の方向性～環境会計計算書体系の構築に向けて
水口剛 高崎経済大学
- 4 グリーン・サプライチェーン・マネジメントにおけるマテリアルフローコスト会計の適用可能性
東田明 神戸大学(院)
- 5 環境報告書における第三者意見書のあり方
○梨岡英理子 環境管理会計研究所／國部克彦 神戸大学／川原千明 神戸大学(院)

セッション H-2 環境問題と国際政治・法・経済(2) Room H: 206 講義室(東千田総合校舎 2階)

座長:松下和夫(京都大学) 討論者:松本泰子(京都大学) 野上裕生(アジア経済研究所)

- 1 国際捕鯨委員会における日米の対応:設立から1965年までの規制状況を事例として
真田康弘 神戸大学(院)
- 2 国際漁業資源管理におけるリスクコミュニケーション:国際捕鯨委員会の事例から
大久保彩子 東京大学(院)
- 3 ブレントラント委員会と認識共同体
江澤誠
- 4 環境民主主義の成立過程としてのオース条約とその理論的背景
大原有理 京都大学(院)
- 5 「持続可能な森林管理」に関する一考察 —国際法の視点から—
岡松暁子 国立環境研究所

セッション I-2 エネルギー・資源と環境(2) Room I: 304 講義室(東千田校舎 3階)

座長:寺西俊一(一橋大学) 討論者:上園昌武(島根大学) 二宮康司(地球環境戦略研究機関)

- 1 地域材利用推進政策と木材の輸送過程のエネルギー ウッドマイルズ指標を使った政策の評価
○藤原敬・嶋瀬拓也 森林総合研究所/高橋卓也 滋賀県立大学/立花敏・野田英志 森林総合研究所
- 2 森林の環境価値評価に基づく立木の販売システムと環境林づくり —「加古川 sound wood(s)」の取り組みから見えてきたもの—
横山孝雄 兵庫県立大学
- 3 世界を対象とした運輸部門からのCO₂排出量の長期的推計
○明石修 京都大学(院)/松岡譲 京都大学/甲斐沼美紀子 国立環境研究所
- 4 Renewable Portfolio Standard 制度の評価 —アメリカ・テキサス州を事例として—
木村啓二 立命館大学(院)
- 5 中国における天然ガス利用拡大への政策課題 発電部門を中心に
土井菜保子 アジア太平洋エネルギー研究センター
- 6 Social costs of energy systems for electricity generation
Sang-Hoon Kim Kyoto University (院)

セッション J-2 環境政策の国際比較・国際環境協力(2) Room J: 403 講義室(東千田校舎 4階)

座長:鈴木達治郎(電力中央研究所) 討論者:小幡範雄(立命館大学) 松本礼史(日本大学)

- 1 欧米における人工海中騒音に対する環境政策策定調査
○角田晋也・佐藤専・田代省三・北沢一宏 海洋研究開発機構/塩原泰・中原裕幸 海洋産業研究会
- 2 欧州視察による国レベル中長期温室効果ガス削減シナリオの調査
藤野純一 国立環境研究所/二宮康司 地球環境戦略研究機関/○河瀬玲奈 京都大学(院)/西岡秀三 国立環境研究所
- 3 80年代におけるドイツの容器包装廃棄物政策
喜多川進 山梨大学
- 4 台湾の廃棄物政策「基管会制度」とEPR —使用済み家電を中心に
村上理映 九州大学(院)
- 5 東南アジア諸国における農薬問題に関する研究
○高田直也 東京大学(院)/川島博之 東京大学/大賀圭治 日本大学

セッション K-2 市民と企業 Room K: 共用講義室 1(東千田総合校舎 1階)

座長:中山勝矢(前広島工業大学) 討論者:川島博之(東京大学) 藤田康範(慶應義塾大学)

- 1 フードマイルズにみる生鮮野菜消費の変化と環境負荷
根本(鎮目)志保子 日本大学
- 2 ダム建設における伝統価値喪失の経済評価
押谷一 酪農学園大学
- 3 Economic Analysis of Water Resources in Japan
Kumiko Kondo Kyoto University(院)
- 4 Green Design Investment in Duopoly with Spillovers
○大内田康徳 北九州工業高等専門学校/福山博文 日本学術振興会・九州大学
- 5 遺伝子組換え作物をめぐる特許権と農民特権 シュマイザー・モンサント事件を手がかりとして—
平木隆之 北海道東海大学
- 6 中国の環境影響評価制度の特色と課題
北川秀樹 龍谷大学

セッション L-2 持続可能性の枠組み Room L: 共用講義室 2(東千田総合校舎 1階)

座長:和気洋子(慶應義塾大学) 討論者:仲上健一(立命館アジア太平洋大学) 藤山浩(島根県中山間地域研究センター)

- 1 競争政策・競争法は、環境問題の解決にいかに関与できるか? ——平成 14 年度公正取引委員会委託調査報告書「環境等に関して生ずる市場の外部性の問題と競争政策—理論的・実証的研究の枠組みの検討—」の紹介と環境問題の経済(競争)法体系における位置付けについて若干の問題提起——
酒井享平 東京都立大学
- 2 持続可能な人間満足度尺度(HSM=Human Satisfaction Measure)の構築とモデル化(Ver.1)
○大橋照枝 麗澤大学/谷口昭彦 専修大学(院)
- 3 PRIVATIZING WATER DISTRIBUTION
Ujjayant Chakravorty Emory University, Atlanta / Eithan Hochman Hebrew University of Jerusalem, Rehovot, Israel / Chieko Umetsu Research Institute for Humanity and Nature, Kyoto, Japan / David Zilberman University of California at Berkeley
- 4 An Empirical Study of Complementarity between Natural and Human-made Capital
Toyokazu Naito Kyoto Gakuen University
- 5 潜在的社会的費用と事後的社会的費用
阪本将英 諏訪東京理科大学
- 6 Sustainable Development の定義、理論、指標
植田和弘(京都大学)

9月25日(土)	17:30~18:15	学会総会	Room A:大講義室(共用施設 B棟 2階)
	18:30~	懇親会	広島全日空ホテル

9月26日(日) 午前の部 第1部 報告 9:00~11:20 第2部 総合討論 11:30~12:30

セッション A-3 地球温暖化問題とその対策(3) Room A : 大講義室(共用施設 B 棟 2 階)

座長:山口光恒(慶應義塾大学) 討論者:島田幸司(立命館大学) 秋田次郎(東北大学)

- 1 日本列島のカーボン・ポートフォリオ分析
○杉原弘恭・生駒依子 日本政策投資銀行/山下潤 九州大学
- 2 2012年以降の気候変動交渉に向けた吸収源アセスメントの改善点について
○石井敦・山形与志樹 国立環境研究所
- 3 カーボンクレジットの品質と価格の分析(1)
○明日香壽川 東北大学/沖村理史 一橋大学(院)/渡辺耕一/張興和 東北大学
- 4 カーボンクレジットの品質と価格の分析(2)
○沖村理史 一橋大学(院)/明日香壽川 東北大学/渡辺耕一/張興和 東北大学
- 5 Carbon Leakage and Optimal Emission Reduction
○暮石渉 大阪大学(院)/西條辰義 大阪大学
- 6 気候変動の世界地域別寄与度とブラジル提案
○黒沢厚志 エネルギー総合工学研究所/友田利正 地球環境産業技術研究機構

セッション B-3 環境政策・制度の評価・比較(3) Room B : 202 講義室(東千田校舎 2 階)

座長:大河原透(電力中央研究所) 討論者:新澤秀則(兵庫県立大学) 伴金美(大阪大学)

- 1 税制による二酸化炭素排出削減の影響分析
○永田豊・服部恒明・星野優子・若林雅代 電力中央研究所
- 2 開放経済下の環境税制改革の効果 -GTAP モデルを用いて-
朴勝俊 京都産業大学
- 3 環境パフォーマンスと財務パフォーマンスの関連性:日本企業についての実証分析
○中尾悠利子 関西学院大学(院)/天野明弘 兵庫県立大学/松村寛一郎 関西学院大学/玄場公規 芝浦工業大学/中野牧子 神戸大学
- 4 CO₂ 限界削減費用推計による国内許可証市場における電力会社の市場支配力検証
東愛子 京都大学(院)
- 5 二酸化炭素排出削減のための一施策-家庭部門の自主的取り組みとそれを支援する自治体間排出権取引制度-
村木正義 京都大学(院)
- 6 電力とCO₂ 排出権の市場取引によるコスト削減効果
○若林雅代・藤井仁・所健一・大河原透 電力中央研究所
- 7 The Estimation of the Long Run Effect of PUC Regulations: The Early Years of the SO₂ Emission Allowance Market
溝渕健一 神戸大学(院)

セッション C-3 環境保全意識とライフスタイル Room C : 302 講義室(東千田校舎 3 階)

座長:岸本充生(産業技術総合研究所) 討論者:溝口次夫(佛教大学) 討論者:脇本修自(広島大学)

- 1 消費者の購買行動における環境配慮について
青柳みどり 国立環境研究所

- 2 2003年NRI一万人アンケートに見るグリーンコンシューマー像
植村哲士 野村総合研究所
- 3 新しい消費行動を導入することによる世帯消費パターンと幸福度の変化
○小澤寿輔・田原聖隆・稲葉敦 産業技術総合研究所
- 4 環境・品質情報の信頼性と消費者行動:食品表示問題を例に
佐藤真行 京都大学(院)
- 5 家計消費活動とそれに伴う発生環境負荷に関する研究
○金森有子 京都大学(院)／松岡譲 京都大学

セッション D-3 アジアおよび途上国の環境問題(社会的環境管理能力の形成) (3)

Room D : 402 講義室(東千田校舎 4階)

座長:藤倉良(法政大学) 討論者:増田信彦(富山大学) 竹歳一紀(桃山学院大学)

- 1 共有資源への競争が見える—中国雲南省拉市海のナシ族における鵜飼を通して—
○何大勇 総合研究大学院大学(院)／秋道智彌 総合地球環境学研究所／阿部健一 国立民族学博物館／仲上健一 立命館アジア太平洋大学
- 2 A Study on the Policy System of Eco-Province Construction in Heilongjiang Province of China
Anping DING・Takashi TOYODA Tokyo University of Agriculture and Technology
- 3 家計消費支出にみる中国都市住民のライフスタイル変化と環境的意味
○金子慎治・小鷹狩聡司 広島大学
- 4 中国の地域別環境汚染排出構造
張宏武 天津商学院／○時政昂 広島修道大学
- 5 中国における電力不足の課題と対応策
○羅錦模 立命館大学(院)／周□生・小幡範雄 立命館大学
- 6 CDM プロジェクトの評価と課題—中国石炭火力発電所を素材として
○小西勝 パシフィックコンサルタンツ／植田和弘・森晶寿 京都大学／稲田義久・藤川清史 甲南大学
／羅星仁 広島修道大学／林宰司 高崎経済大学

セッション E-3 循環型社会・廃棄物・リサイクル(3) Room E : 207 講義室(東千田総合校舎 2階)

座長:喜多川進(山梨大学) 討論者:酒井伸一(国立環境研究所) 森晶寿(京都大学)

- 1 循環型社会に向けた銅資源リサイクル推進の必要性に関する研究
○時松宏治 地球環境産業技術研究機構(RITE)／小杉隆信 立命館大学／黒沢厚志 エネルギー総合工学研究所／八木田浩史 産業技術総合研究所
- 2 リサイクルを目的とした廃棄物の国際間移動に関する評価研究
○小泉國茂 立命館大学(院)／周□生・小幡範雄 立命館大学
- 3 日中間における廃プラスチックの循環構造の現状と課題
○寺園淳・森口祐一・酒井伸一 国立環境研究所／吉田綾 東京大学(院)
- 4 中国における日系企業のリサイクルの実態
○吉田綾 東京大学(院)／荒巻俊也・花木啓祐 東京大学
- 5 上海市における古紙回収制度の現状と課題
○工藤直敬 立命館大学(院)／小幡範雄・周□生 立命館大学
- 6 アジアにおける循環型社会の形成と課題;タイの事例から
佐々木創 北海道大学(院)

セッション F-3 循環型社会・廃棄物・リサイクル(4) Room F : 208 講義室(東千田総合校舎 2 階)

座長:早瀬光司(広島大学) 討論者:近藤康之(早稲田大学) 松本享(北九州市立大学)

- 1 循環型世界構築の考察--自動車等の中古品貿易を例として--
○角田晋也 海洋開発研究機構/Glazunova Lilia KRANSPEC
- 2 自動車リサイクル産業連関表を用いた使用済み自動車リサイクル対策の環境影響評価
○布施正暁 中央大学(院)/鹿島茂 中央大学
- 3 廃棄物行政の失敗と商取引責任
○小林純子・孫瑩・槌田敦 名城大学
- 4 廃棄物からエネルギーを回収する技術の環境効率の評価
村野昭人 国土技術政策総合研究所
- 5 土壌汚染の費用負担に関する一考察-東京都六価クロム事件の検証-
佐藤克春 一橋大学(院)
- 6 自動車鉛バッテリー回収の行動モデル
○平井康宏・酒井 伸一 国立環境研究所

セッション G-3 環境経営・環境会計・環境監査(3) Room G : 205 講義室(東千田総合校舎 2 階)

座長:村井秀樹(日本大学) 討論者:川村雅彦(ニッセイ基礎研究所) 盛岡通(大阪大学)

- 1 環境マネジメントシステム ISO14001 の有効性を検証する: PRTR データを用いた統計的評価
高橋卓也 滋賀県立大学
- 2 ISO14001 認証による環境負荷変化の分析:PRTR を利用して
有村俊秀 上智大学/日引聡 国立環境研究所・東京工業大学/○岩田和之 上智大学(院)
- 3 環境経営戦略とISOマネジメントシステム審査のあり方
宍戸雅子 ビーエスアイジャパン
- 4 組織への環境マネジメントシステムの展開における課題と戦略-鉄道事業者における取り組みを通じて-
○岡野雅通・白山公大 大阪大学(院)/森田洋 西日本旅客鉄道/盛岡通 大阪大学
- 5 わが国企業の環境経営の動向とエコファンドの環境格付スクリーニング
長谷川直哉 横浜国立大学(院)
- 6 企業の環境経営と環境格付けに関する調査・研究
謝双玉・友田喬子・○周帥・早瀬光司 広島大学
- 7 環境会計における効果の金額表示について
酒井寛二 中央大学

セッション H-3 ミクロ・メゾ・マクロ環境会計とその連関**(日本学術会議環境会計小委員会特別セッション) Room H : 206 講義室(東千田総合校舎 2 階)**

座長:河野正男(中央大学) 討論者:小野宏哉(麗澤大学) 水口剛(高崎経済大学)

- 1 日本企業の環境管理会計:本社と事業所における実務動向
國部克彦 神戸大学/○梨岡英理子 環境管理会計研究所
- 2 地域における第1次産業の持続可能な発展に関する分析-北海道地方を事例とした環境・経済統合勘定の構築・推計-
林岳 農林水産政策研究所
- 3 日本企業における環境会計情報の時系列的分析
八木裕之 横浜国立大学/○金藤正直 横浜国立大学(院)

- 4 ストック・フロー連関型環境会計モデルに関する研究 ―ハウステンボス株式会社を事例として―
○河野正男 中央大学／八木裕之 横浜国立大学／矢部光保 九州大学／○齋尾浩一郎 中央青山
Pwc サステナビリティ研究所／田原聖隆 産業技術総合研究所／中川恵夫 ハウステンボス
- 5 物質フロー会計におけるマクロとミクロの統合可能性
○森口祐一・南齋規介・橋本征二 国立環境研究所／松井重和 富士総合研究所
- 6 わが国におけるマクロ環境会計の開発と今後の展開可能性
有吉範敏 長崎大学
- 7 地域資源循環に係る環境会計表の作成とその応用
○田畑智博 名古屋大学(院)／森杉雅史・井村秀文 名古屋大学

セッション I-3 環境経済理論 Room I : 304 講義室(東千田校舎 3階)

座長:植田和弘(京都大学) 討論者:西村一彦(日本福祉大学) 倉阪秀史(千葉大学)

- 1 THE PUBLIC AND ENVIRONMENTAL ECONOMICS OF MILKS FOR THE JAPANESE WITH PREVALENCE OF HYPOLACTASIA
佐藤公敏 立教大学
- 2 Price-endogeneous Inter-industry Approach with Goods and Bads: Theory and Application
Pongsun Bunditsakulchai 東北大学(院)
- 3 リサイクルシステムと内生的成長
岩屋将幸 慶応大学(院)
- 4 The Tariff Revenue-Financed Environmental Protection Does Public Abatement kill Two Birds by One Stone?
生原匠 神戸大学
- 5 地球温暖化防止のための国内制度設計
○赤井研樹・岡川梓 大阪大学(院)／草川孝夫・西條辰義 大阪大学

セッション J-3 公共事業(社会資本整備)と環境政策 Room J : 403 講義室(東千田校舎 4階)

座長:安田八十五(関東学院大学) 討論者:細田衛士(慶應義塾大学) 青木一益(電力中央研究所)

- 1 リアルオプション法による事業評価とリスクマネジメント―石油公団事業の評価例―
今井貴予 京都大学(院)
- 2 水環境問題における合意形成的アプローチ ―河川流域を題材として―
○池森茂治 大阪産業大学(院)／安田義郎 兵庫県立大学／平塚彰・栗田功 大阪産業大学
- 3 地方自治体における水源環境および森林保全のための環境税のあり方に関する研究 ―森林の公益的機能の観点から―
福島宏希 Florida State University(院)／○村山武彦 早稲田大学
- 4 水道水源保護のための米国ニューヨーク州スキニーアテレス湖流域農業プログラムの規定策定の変遷に関する事例研究
○阿部直也 コーネル大学(院)／Nelson Bills コーネル大学
- 5 農村部における日韓下水道行政の比較
○江島康仁 東京大学(院)／川島博之 東京大学
- 6 燃料電池自動車(FCV)普及による外部便益評価
○板岡健之・齋藤文 富士総合研究所／赤井誠 産業技術総合研究所

9月26日(日) 午後の部 第1部 基調報告 13:30~14:30 第2部 総合討論 15:10~17:00

公開シンポジウム

Room A : 大講義室(共用施設B棟2階)

テーマ: 「環境再生と地域マネジメント」

趣旨: 環境再生と地域再生(都市再生)のあり方を考える。その際、経済的豊かさと自然環境の関係を、文化・教育も含めて根源的に論じると同時に都市(地域)再生の両立し得る環境再生のあり方も考察する。さらに、市民・住民・NGOの参加による政策策定、政策実施、政策評価という日本型政策過程のあり方、問題点にもふれ、その改革の方向を議論する。さらに、環境への投資の意味・意義、環境への投資効果をどのように考えるのかといった環境経済学の課題も論じる。

総合司会 伊藤 敏安 (広島大学地域経済システム研究センター長)

第1部 13:30~14:30 基調報告

報告1 武内 和彦 (東京大学アジア生物資源環境研究センター長)

報告2 坂川 勉 (環境省水環境部閉鎖性海域対策室長)

報告3 戸田 常一 (広島大学大学院社会科学研究科教授)

14:40-15:10 休憩およびビデオ上映

第2部 15:10-17:00 パネル・ディスカッションおよび総合討論

司会 松岡 俊二 (広島大学大学院国際協力研究科教授)

パネリスト 上嶋 英機 (産業技術総合研究所中国センター総括研究員)

宮田 洋子 (ガラス造形アーティスト)

武内 和彦 (東京大学アジア生物資源環境研究センター長)

坂川 勉 (環境省水環境部閉鎖性海域対策室長)

戸田 常一 (広島大学大学院社会科学研究科教授)

理事会開催のお知らせ

9月24日(金) 18:00~21:00 Room O : 第5演習室 (東千田校舎3階)

9月25日(土) 12:30~13:30 Room O : 第5演習室 (東千田校舎3階)

9月26日(日) 12:30~13:30 Room O : 第5演習室 (東千田校舎3階)

会場 広島大学 東千田(ひがしせんだ)キャンパス
〒730-0053 広島市中区東千田町1丁目1-89
※ 駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

交通のご案内 路面電車(広島電鉄): 広島駅南口から ①番「紙屋町経由広島港」/「広電本社前」行き
「日赤病院前」下車 徒歩3分 所要時間 約30分
バス: 広島駅南口バスターミナルから「紙屋町経由宇品(広島港)」行き
「日赤病院前」下車 徒歩3分 所要時間 約20分
タクシー: 広島駅新幹線口/南口から 約15分